ラヴ・ストリームス（1983）

LOVE STREAMS

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 139分
初公開日 1987/10/17
公開情報 シネセゾン

【解説】

’８１年に上演された同名劇の映画化で、舞台版ではカサヴェテスの演じたロバート役はジョン・ヴォイトだった。脚本は戯曲の作者テッド・アランとカサヴェテスの共作で、第一稿は「特攻大作戦」の撮影終了後書き上げられていたというから、２０年越しの企画である。関心を持っているのは愛であり、それを失うこと、と言いきるカサヴェテス作品の主題が最も露骨に出た、見応えは充分だがかなりヘビーな作品。ロバートは離婚歴のある、現代人の孤独や愛を描く人気作家。次回作を書くためハリウッド郊外の家に秘書や若い女友達らと奇妙な共同生活を送っていた。姉のサラ（ローランズ）は１５年連れ添った夫ジャックと離婚に踏み切り、一人娘の養育権をめぐって協議を重ねていたが、娘は母との同居を拒み、彼女は発作を起こしてしまう。精神科医に勧められ出かけたヨーロッパでも憂さは晴れず、姉は久々に弟を訪ねる。その頃ロバートは、先妻との子アルビーを預かるが、実の息子にどう接するべきか皆目分からないでいた。留守を姉に頼んで、息子とラスベガスに向かったロバートだが、彼を置いて街に繰り出してしまい、翌朝になってホテルに帰ると、息子は母に会いたいと泣き叫んだ。早速、先妻の所へ出向いた二人だが、彼女の現在の夫にロバートは手ひどく殴られ、落胆し家に帰る。一方、サラは初めて自ら異性を求め出かけたボーリング場でケンという若者と出会い、明るさを取り戻すが、娘からの電話でまたも傷つく。彼女は電話口に夫を呼び出し尋ねた。愛は流れ続けるものか、と。そこへ割り込んだロバートは義兄をなじる。翌朝、目覚めた彼の見たものは大量の猛獣や珍獣。潰れた動物園から姉が買い取った動物たちだ。明らかに姉の様子はおかしい。が、その夜、大雨の中、ケンと共に家を出ていく彼女を彼は引き止めることが出来ないのだった……。ベルリン映画祭グランプリ受賞。

【クレジット】

監督	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
製作	メナハム・ゴーラン	Menahem Golan
	ヨーラン・グローバス	Yoram Globus
原作戯曲	テッド・アラン	Ted Allan
脚本	テッド・アラン	Ted Allan
	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
撮影	アル・ルーバン	Al Ruban
音楽	ボー・ハーウッド	Bo Harwood
出演	ジーナ・ローランズ	Gena Rowlands
	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
	ダイアン・アボット	Diahnne Abbott
	リサ・マーサ・ブルイット	
	シーモア・カッセル	Seymour Cassel
	マーガレット・アボット	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

アル・ルーバン	Al Ruban
レスリー・ホープ	Leslie Hope

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.